

自民党政治にサヨナラを告げ 核兵器禁止条約に参加する政府を



写真上：豊郷町役場に向かう平和行進
(6月17日)

写真右：豊郷町役場前にて行進団の皆さん(同日)



核兵器禁止条約
日本政府こそ参加を
2025国民平和大行進



甲良民報

2025年7月13日 950号
発行責任：日本共産党甲良町支部
連絡：甲良町在士 373 (西澤)
Tel: 38-4949 Fax: 38-2242

今年には被爆80年。被爆者の命を懸けた長年の願い・運動が世界の世論を動かし、日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)がノーベル平和賞を受賞し、一段と「日本政府は禁止条約に参加すべき」との機運が高まっています。沖縄・玉木デニー知事、岩手・達増拓也知事に続き、滋賀県・三日月大造知事が「日本政府に核兵器禁止条約へ署名・批准を求める署名」に署名しました。甲良町議会を含む725の地方議会が同趣旨の意見書を可決。

ところが、石破政権はトランプ大統領の顔色をうかがってなのか、条約締結国会議のオブザーバー参加すら拒否を続けています。

現在たたかわれている参議院選で自民に厳しい審判を下し、被爆80年の今こそ核兵器のない世界実現に向け、日本政府が禁止条約に署名すべきだとの世論を広げましょう。

オブザーバー参加すら

拒み続ける石破政権

世界から戦争が
なくなることを願って
六月十七日は、毎年行われている国民平和大行進の日でした。「日本政府は核兵器禁止条約を批准せよ!」「憲法九条守れ」と叫びながら歩きました。甲良町役場では熊谷副町長と平和問題について懇談をおこないました。豊郷町役場前で、平和を求めて運動されている団体や個人の方々と一緒に、平和を願う歌をうたいました。世界から戦争がなくなることを祈りながら。

西澤正子

ご感想・ご相談をどうぞ。 ☆くらし・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38-4949
©日本共産党の見解を紹介します。メール shigakoura.jcp@ares.eonet.ne.jp ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】